イスラ ムにおける幸福（1／3）： 幸福の概念

：

明:幸福へ到 するための手段に する、人 の思想の 展。

目: 事イスラ ムによる利益真のよろこびと内面のやすらぎ

より: IslamReligion.com

日05 Jul 2010

集日 08 May 2022

幸福は恐らく人生において最も重要な物事の一つであるにも わらず、科学はまだそのことについて十分な 明を施せてはいません。幸福の概念自体、捉えどころのないものです。一体それは 念なのでしょうか? それとも感情、美 、哲学、理念、あるいは に 子上にプログラムされたものなのでしょうか? そこにおいてまだ一致した定 はなく、今日に至ってはあらゆる人々 ドラッグの 人から、 品会社、ハリウッド、玩具会社、独り善がりの指 者たち、そして「地上における最も愉快な 所の 作者」であるディズニ に至るまで が幸福を り回っているかのような感を受けます。果たして幸福とはお金で えるものなのでしょうか? 幸福とは快 の 大や名声、富や 行尽くしの人生によって 成出来るものなのでしょうか? この一 の 事では、西洋思想における幸福の を に探索し、その に西欧における 代文化理解を 介したいと思います。そして最 に、イスラ ムにおける幸福の意味と、そこに到 するためのいくつかの手段について していきましょう。

西欧思想における幸福の

キリスト教思想における幸福は、イエスの以下の言 にその基 を 出すことが出来ます。

***?…??
?????????????????16?22?***

キリスト教思想における幸福は何世 にも渡って 展してきた一方、依然原罪 のままであり けました。原罪 とは、 オ ガスティンが「神の都」で 明しているように、アダムとイブがエデンの で最初に犯した罪ゆえに、「真の幸福は 世において到 不可能である」[1]
という思想です。

しかし1776年、ト マス ジェファ ソンはヨ ロッパとアメリカにおけるこの主 に して一世にも渡って交わされ けてきた を要 し、「幸福の追求」を「自明の真理」としました。それまでにも、いわゆる「幸福とは何か？」という主 が何度も大胆に宣言されてきたため、多くの人々はそこにおいて何の も必要ないものだと信じてきました。ジェファソンが言った通り、それは自明のものだったのです。「最大多数の最大幸福」を保 することが、その世 の 理的必 目となりました。しかし幸福の追求はいかに「自明」であったのでしょうか？ 幸福は のところ、私たちが自然に意 する目的なのでしょうか？ キリスト教徒らは、人 が地上での 旅において幸福を追求してきたことを告白しましたが、その 成に しては 疑的なままでした。それどころかジェファ ソン自身、この探求が 足の行く 果に辿り着くかどうかに して、悲 的でした。彼は1763年に いた の中で、具体的にこう述べています：「完璧な幸福…それは一度として、神の一被造物の 命となるべく、神によって望まれたことはなかった。」更には、冷静にこう付け加えてさえいるのです：「最も まれている人々でさえ、人生の い旅路においては度々 や不幸に遭遇し、ひどく苛まされるものである。」[2]
そしてこれらのことに して「私たちの精神を 化する」ことこそが、「私たちの人生における主要な学 と努力の一つとなるべきである」と 付けているのです。

5世 にボエティウスは「神はそれ自体が幸福である」[3]
と主 しましたが、この公式は、19世 の半ばまでには「幸福とは神である」と逆 されて

まれるようになってしまいました。地上における幸福は偶像のまた偶像として、また近代的生活の中心的意味合いと人 の 望の源泉として、そして「なぜ、何のために」という存在理由として出 しました。もしフロイトの言うように、幸福が「 造の 画の内に」[4]
なかったとすれば、 造主の手仕事を民主主 および自由市 (物 主)として 造し、消 し、そして 出することによって し代用する が出来ていることになります。哲学者パスカル ブルックナ は、こう述べました：「幸福は、私たちの 代民主主 における唯一の限界である。」宗教の代替物として、唯物 〔物 主 〕が神をショッピングモ ルに移 したのです。

西欧文化における幸福

私たちの文化では一般的に、人が金持ちになったり、 力を得たり、有名になったりした に幸福になると信じられています。若者は人 アイドルになりたがり、老人は宝くじによる一攫千金を ているのです。またしばしば私たちは、全てのストレスや悲しみ、苛立ちなどを解消することによって幸福になろうとします。またある者にとっての幸福は、 分 による しの中にあったりもします。 史家のエヴァ モスコヴィッツは、治 法の的真理に するアメリカの 着心について、いくつかの 解を示しています：「今日、この着心は留まることを知らない アメリカには（ なる の）12ステップのプログラムが、260以上もあるのだ。」[5]

私たちが幸福を 成するにあたり、これほどの困 を 出している一つの理由は、私たちがそれについて知らないということでしょう。 って、私たちは人生において惨めな判断を下すことになるのです。あるイスラ ムの は、幸福と判断の をこう描写しています：

心な生徒が言った：「 大な 者ナスルッディ ンよ、

私はあなたにとても重要な をしなければなりません。

それは私たちが皆探求していることへの回答です：

幸福を ち取る秘 とは何ですか？」

ナスルッディ ンは く考えてから、こう答えた：

「幸福の秘 は、よき判断である。」

生徒は言った：「やはり。

しかし、いかにしてよき判断を得ることが出来るでしょうか？」

ナスルッディ ンは言った：「　からである。」

生徒は言った：「ええ。

しかし、いかにして　を得ることが出来るでしょうか？」

「 い判断によってである。」

私たちの良い判断における一つの例は、唯物 的な慰安自体が永 的な幸福をもたらさないということを知ることです。私たちの良い判断によってその　に到 した 、私たちは自分たちの慰安へ退くことはないのです。私たちは、到 不可能な 所にありそうな幸福を望し けています。私たちは、それが幸福への手段であると考えてより多くのお金を作ろうとし、その 程において家族をおろそかにします。そして私たちが　る大きいイベントのほとんどは、私たちが期待したものよりもずっと い幸福しかもたらさないものなのです。しかも、それを得るために期待したかあるいは　たより少しの幸福しか得られなかったことに加え、私たちはしばしば自分自身が一体具体的に何を欲していて、何が私たちを幸福にしてくれ、そしてそれをいかにして手に入れるかを知りません。私たちは判断を っているのです。

永 の幸福というものは、「何かを 得する」ということからは生じません。指を らすだけで、あなたに名声や幸 、余暇をあげることが出来る人を思い浮かべてみて下さい。あなたは幸福でしょうか？ あなたはもしかすると幸福感を味わうかもしれませんが、それも短　の だけです。徐々にあなたは新しい状 に　して、人生は通常の感情的混合体へと ってしまいます。大きな宝くじに当たった者が、その数ヶ月 には常人より幸福ではない状 になってしまう、という　 果もあるのです！ 喜びを取り すために、人はより高い

水 が必要となります。

同 に、私たちがどれほど「 得した」かを考えてみて下さい。1957年当 、私たち1人あたりの 入は今日のドルに 算すれば、8,000ドル以下でした。今日の 入は16,000ドルです。入が倍になったことで、私たちは今や1人あたり2台の を始め、（当 と比 して）お金でうことが出来る物 的商品の倍相当を所有しています。私たちは同 に 子レンジ、カラ テレビ、ビデオデッキ、留守番 を持っていますし、またブランドのスニ カ 界に年 120 ドルもの 献をしているのです。

しかし私たちは、以前より幸せになったでしょうか? なっていません。1957年には、アメリカ人の35%が国立世 研究所に し「非常に幸せ」であると ったのに し、1991年にそう答えたのは31%に ぎませんでした。[6]その 、不 率は上昇していたのです。

慈悲深い神の使徒ムハンマドは、こう言っています:

??

Footnotes:

[1] 「神の都（*City of God*）」XIX.4-10。（http://www.humanities.mq.edu.au/Ockham/y6705.html).

[2] 「自 草稿（Notes for an Autobiography）」1821年。

[3] 「哲学者の慰め（*De Consol*）」3

[4] 「文明とそれの不 （Civilization and Its Discontents）」1930年。

[5] 「私たちの信 している治 法：アメリカの自己充足に する 着心（In Therapy We Trust: America’s Obsession With Fulfillment）」

[6] 「新しいアメリカンドリ ムのためのセンタ（*Center for a New American Dream*）」200年度年 。

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/435

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。